

港湾技術開発制度（第3回公募）新規採択課題

○ターミナルオペレーションの高度化に関する技術開発（1件）

技術開発課題名（概要）	技術開発代表機関 技術開発分担機関	技術開発期間
<u>AIを活用したコンテナ在庫管理の最適化に係る技術開発</u> （概要） 国際的市況をAIに学習させることによりCT内の在庫量を予測し、CT内の混雑低減、ターミナル在庫管理の最適化を図る。	<u>山九(株)</u> （単独開発）	令和7～9年度 （3年間）

○ターミナル内のコンテナ輸送の高度化に関する技術開発（1件）

技術開発課題名（概要）	技術開発代表機関 技術開発分担機関	技術開発期間
<u>RTGを対象としたコンテナ蔵置作業高度化システムに係る技術開発</u> （概要） ETC装置を用いて搬送シャーシと荷役機械等との情報連携を行うとともに、外来シャーシ到着時及び荷役機械でコンテナをシャーシ積載する際にコンテナターミナル内の蔵置場所（行先）を自動で決定するシステムを開発する。	<u>(株)シスコム</u> 九州工業大学	令和7～9年度 （3年間）

○港湾労働者の安全性や作業効率向上に関する技術開発（1件）

技術開発課題名（概要）	技術開発代表機関 技術開発分担機関	技術開発期間
<u>AIを活用した空コンテナ内部のダメージチェックに係る技術開発</u> （概要） AIによる画像判定技術を活用し、空コンテナ内部のダメージ判定をサポートするシステムを開発する。	<u>苫小牧栗林運輸(株)</u> 室蘭工業大学、(株)三技協イオス	令和7～9年度 （3年間）